



「地域に生き、貢献する子供に」

「あけましておめでとうございます！」の子供たちの元気な挨拶とともに、新年が始まりました。子供たちには、小さなことでも良いので「今年はこれを頑張る」という目標を持ってほしいと願っています。成功体験の積み重ねが自信へつながります。本年も教職員一同力を合わせ、子供たちの歩みを全力でサポートしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年11月・12月にはインフルエンザが猛威を振るい、本校でも複数の学級が閉鎖の措置をとることとなりました。その際には、各ご家庭でも感染拡大防止対策等にご協力いただきありがとうございました。年が明け、今年度も残すところ3か月となりました。改めてここまで振り返ると、子供たちの成長がとても頼もしく感じます。引き続き新型コロナウイルスやインフルエンザをはじめとする感染症対策へのご協力をお願いする中ではありますが、変わらず子供たちの成長を保護者の皆さんとともに見守っていきたいと思います。

さて、子供たちに「我孫子第三小学校の自慢は？」と尋ねてみると、「あわんとり」を挙げる声が多数ありました。我孫子第三小学校で1月に実施している「あわんとり」は、千葉県や茨城県南部の伝統行事とのことです。「どんど焼き（起源は平安時代に始まったとの説もある）」と同様であるとも言われています。長い竹を4本組み、カヤで小屋掛けをして、その中に正月飾りを持ち寄り燃やします。昔は地域ごとに中学3年生をリーダーとして、小学生も含めたチームがリーダーの家に集合して夕食をごちそうになった後に、小屋を燃やしたそうです。「あわんとりほーいほーい」などと掛け声をかけて、人間の食料である「粟」をついばむ鳥を追い払い無病息災を祈ります。この時、餅も焼いて食べたそうです。

三小っ子には、「地域に生きる子供・地域を愛する子供・地域に貢献できる子供」として、地域の伝統行事を体験してほしいと考えています。カヤ小屋に必要な竹やカヤなどの準備と小屋掛けは、PTA役員やボランティアの方々にご協力いただき、5・6年生児童や本校職員が地域の方に教えていただきながら準備を進めていく予定です。

あわんとりは、1月14日（水）午後1時40分頃から本校校庭で実施予定です。是非、ご家庭でもあわんとりの様子を話題にしてみてください。

我孫子第三小学校 校長

お知らせ

放課後の児童の帰宅時刻について

我孫子市では、放課後の防災無線の合図に従って児童への帰宅を促しています。

三小では、校庭が児童下校後の憩いの場となっており、多くの児童が楽しそうに遊ぶ姿が見受けられ、ほほえましい限りです。しかし、日没後は、児童が事故や事件に巻き込まれる可能性が高まります。そのため、本校においても、我孫子市のルールに従って防災無線の合図とともに、校庭で遊んでいる児童に帰宅を促すこととしています。

児童は遊びに夢中になると、どうしても時間を忘れて、決められた時刻を過ぎて帰宅が遅くなりがちです。そのため、今後は、防災無線の合図があった折には、学校でも校内放送等で児童に帰宅を促してまいります。児童の安全、安心を守るために、ご家庭でもお子さんに声かけをお願いします。



インフルエンザ等感染症拡大防止について

寒い日が続き、今後、更に寒さも増して感染症拡大防止対策に予断を許さない状況です。

これからも、以下の点について対策を継続してまいります。ご家庭でもお子さんの健康管理へのご配慮をお願いします。

- 外から室内に入る時や給食前の石鹼での手洗い等の励行をします。
(手指消毒も活用)
 - 校舎内の換気を常時行います。
 - 風邪症状がある時や咳ができる時は、マスクの着用を推奨し、咳エチケットを呼びかけます。(ただしマスクの着用については個人の判断を尊重します。)
- ※給食準備時には、全員マスクを着用するよう指導をしています。
マスク、ハンカチ、ティッシュ等は毎日持参するようご協力ください。



自転車乗車時のヘルメット着用について

児童の自転車乗車時のヘルメット着用について、千葉県教育委員会より啓発するよう、改めて依頼がありました。

千葉県教育委員会のホームページからも、啓発資料を参照することができますので、参考としていただき、ヘルメットを着用の上、自転車を安全に乗車できるように、ご家庭においても声掛けをお願いいたします。



古いタオル等がありましたら寄付をお願いします！

ご家庭に古いタオル等がありましたら、学校に寄付をいただければ幸いです。

寄付をいただいた古いタオル等は、雑巾等、校内清掃や環境整備の為に使用したいと考えています。是非、皆さんのご協力を願いいたします。

なお、古いタオル等は、教頭あてにお願いいたします。